



Weekly Report

Engage Rotary Change Lives

ロータリーを実践しみんな豊かな人生を

2013-2014 年度 R.I.会長

ロン D.バートン

名古屋アイリスロータリークラブ
 例会日 毎週水曜日 13:00-14:00
 例会場 ANA クラウンプラザホテル
 グランコート名古屋
 創立 2013年6月5日
 会長 八神 基 幹事 荒山 久美

第34回例会 2014年3月5日 水曜日 雨

斉唱 「君が代」
 「奉仕の理想」

副会長挨拶

2月26日ウェスティンで行われましたインターミーティング (IM) には大勢の皆様の御参加を賜りまして、ありがとう御座いました。エンジョイロータリー、語り合おう、田中作次さんとの講演をお聞き頂きまして、出席しよう、全力を尽くそう、地域社会に貢献しよう、夢をもとう、楽しもう、大変有意義な講演でありました。中々ロータリーを楽しもうまでには、このアイリスは創立してから、まだ8ヶ月しか経っていませんので、そこまで理解は出来にくいと思いますが、この様な会合に沢山出席しているうちに、少しずつ解ってくるのがロータリーであります。出来る限り色々な会合、又機会が有る度に出席して頂きたいと思えます。

今月3月は、「識字率向上月間」であります。識字とは、文字を読んだり書いたりする事又、数字の計算が出来るという意味であります。1997年7月のR I 理事会で 毎年7月が「識字率向上月間」に指定され、識字能力向上は2005年までのR I 強調事項となりました。その後7月から、この3月に変更されましたが、識字能力向上月間はR I の特別月間であり、ロータリーでは地域の識字水準が、その地域の生活水準に直結するとの観点から、この月間中、読み書きや計算の出来ない人達を援助する為にロータリー地域社会共同隊、ローターアクトクラブ・インターアクトクラブ・世界社会奉仕・ロータリーボランティア・その他の既存プログラムを通して、識字率の向上に取り組んでおります。代表的なプロジェクトは、最初に始められたタイの遊びながら文字を覚えていく

出席者報告

例会	第34回(3/5)	第33回(2/26)	第32回(2/19)
会員数	32名	32名	32名
出席	20名	22名	25名
欠席	6名	10名	7名
Make Up	6名		
出席率	81.25%	68.75%	78.13%

ゲスト紹介

名古屋北 RC 浦野三男特別代表

ニコボックス報告

浦野特別代表 2/26のI.M.には多数の会員の皆様にご出席いただきありがとうございました。

安井副会長 三木さんの結婚記念日、誕生日誠におめでとうございます。あと5年は頑張ってください。浦野特別代表、いつもありがとうございます。

荒山幹事 名古屋東 RC に行ってきました。千田PDGと昼食をいただきました。

三木増強委員長 本日(3/5)82才の誕生日を迎えました。又53年目の結婚記念日を迎え、もう少し頑張りますので宜しく。

安井嗣博さん 先日、藤森副幹事が帰宅中に我が家へお寄りになり、沢山のデパ地下のお弁当をいただきました。

という『ライトハウス（灯台）プロジェクト』であります。ライトハウス（灯台）作戦とは、タイで最初に実施され、その後、多くの発展途上国で成功を収めております。灯台が安全な航路を示す様に識字を通じて人々に歩む道を示す事を目的としています。

現代社会においては、非識字者は社会から置き去りにされて、生計の全てを失い、非識字と貧困は、悲惨な悪循環を生み出しております。世界には、大人の5人に1人、約8億の非識字者がおり、その半分はアジア人であると言われております。アジアの一員である私達には、益々厚い援助の期待が寄せられております。又、学校に行けない1億人以上の就学年齢児がおり、このままでは世界の貧富の差は益々広がり、世界規模の社会不安は一層広がる事になるでしょう。

幸いなことにロータリークラブでは、1997～98年度のキンロスRI会長が、年度の方針として識字率向上運動を目標に掲げ、それまで大きな成果を挙げて参りました、日本ユネスコ協会連盟の『世界寺子屋運動』と共に、発展途上国で識字問題に取り組んでいる団体に資金援助を行い、非識字の人々の為、学習が出来る場所を作り、学習に必要な教材、備品の購入、及び識字活動の支援等を行っております。

RIの識字率向上運動こそ、ポリオプラスの後を継ぐRIの重要なプログラムであるとされております。

どうぞ皆様方におかれましても、識字率向上に向けて、御理解して頂きますようお願い申し上げます。会長代行挨拶と致します。

幹事報告

3/13（木）は6ロータリークラブ合同例会です。

於：東急ホテル

3/19（水）はクラブフォーラムで地区国際奉仕委員長の佐藤様をお迎えして卓話とします。

4/2の理事会を4/9に変更しました。

4/13（日）は全員登録の地区研修・協議会です。

本日の卓話

先月に引き続き、今月も講師をお迎えしての卓話の予定（ロータリー財団について）でしたが、地区と当クラブとの手違いが生じ、地区からの卓話が取りやめになったことから、度々ご迷惑をかけておりますが、「困った時の特別代表の登場！」ということで、浦野三男特別代表に突然のお願いながら、卓話を実施していただきました。

浦野特別代表のお話

先日のI.M.の際は皆様お揃いで出席いただき御苦労さまでした。ロータリーには1年間に大きな大会が3つあります。ひとつがI.M.で、分区毎に開催されます。アイリスは名古屋東分区にある12クラブの内のひとつです。昨年10月に開かれたのが地区大会です。愛知県は2760地区ということで、愛知県全域のクラブが集まって開催されます。もうひとつは、来月開催されるやはり地区の研修・協議会です。これは次年度用のお勉強会のようなものです。お勉強会といっても肩の凝るようなものではありませんので、気楽に出席をしてください。皆さんがお忙しいのはわかりますが、このような大会に出来るだけ出席をしてコミュニケーションを取りましょう。ロータリアンになるには然るべき推薦がないと入会出来ません。自分からなりたくてもなれないのです。アイリスクラブは「1業種1人」を守って出来たクラブです。自分と同じ職業の人はいないのです。毎週例会に出席して、自分とは違った職業の人と語り合ひましょう。また、時間がある時には他所のクラブにも出て行ってそれぞれのクラブの特色や味を覚えていってください。

自分の職業については誠心誠意やって、信頼される仕事をして、地域、社会、人のために何らかのプラスになること、それに役立つ奉仕を目指して大いに活動していただきたいと思っています。